

epocha

エポカ - 新紀元 -

Vol.105
2013.12

女性に対する暴力をなくす運動

平成25年11月12日(火)～25日(月)



パープルリボンプロジェクト



女性に対する暴力をなくす運動
※平成25年11月12日(火)～11月25日(月)



内閣府の啓発ポスター

家庭科男女共修世代・男子のレシピ

【材料3～4枚分】 ●生地：強力粉約150g(ふるいに
かけておく)、水250g、塩7.5g、ドライイースト0.5g
●トマトソース：トマト缶400g、塩4g ※混ぜるだけ!
●おすすめ具材：玉ねぎ(薄切り)、ベーコン(角切り)、
しめじ、チーズ(モッツアレラ入り)

【ピザ生地の作り方】

①水に塩を入れ、すべて溶けるまで混ぜ、強力粉を半分
程度加え、しっかりと混ぜる。②ドライイーストを加え、
さらにかき混ぜ、残りの強力粉を8割位加え、まとまっ
てきたら空気を中に送り込むイメージでこねる。③生地
の表面がベトベトしてきたら、余った強力粉を少しずつ
加えつつ、20分くらい捏ねる。④生地に、濡らして固く
絞った布巾などを掛け、常温で約1時間置く(1次発酵)。
⑤生地を100gずつ分け、容器に入れて、常温で6時間
置く(2次発酵)。※発酵なしでも作れます。

【ピザの焼き方】

- ①生地を伸ばし、フライパンに載せる。
- ②トマトソースを縁を残して塗り、好きな具とチーズを
載せて、中火で裏に軽く焼き目がつく程度焼く。
- ③グリルに移しチーズに焼き目がつく程度焼けば完成。



生地から作る オリジナルピザ

NPO Lival (リベラル) 代表
コミュニティスペース「ふらっと」

高橋宏太さん

こどもや若者の
安心できる
居場所づくりを
目指して



高橋さんは、富士市生まれ。大学卒業後、東京
でシステムエンジニアの仕事をしていたが、
2年半前から、静岡市内で子ども・若者の居場所
づくりの活動を始めました。

高橋さんは、大学2年の時、こどもセンターの
ボランティアをしていて、生きづらさを抱える子
と関わりていくうちに、見て見ぬ振りができなく
なったといいます。学校にも家にも居場所を持て
ずに追い詰められていく子ども・若者たちのため
に居場所づくりをしたいと思い続け、思い切っ
て会社を辞めて、NPO Lival を立ち上
げました。(Livalは、Live「共に生きる」と
Liberal「自由な」を組み合わせた造語です)

活動拠点を静岡市内にしたのは、市の不登校
などの子ども・若者支援を受けていない、追い詰
められて行き場のない小中高生が多くいるので
はと感じたからです。

「コミュニティスペース「ふらっと」やフリース
クルの運営は全員ボランティア。家賃等の運営
費は基本的に寄付で賄っています。番町市民活動
センターの職員や家庭教師をしつつ、開設日には
「ふらっと」にやってくる子どもたちとゲームを
したり、料理をしたり、様々な体験を通して子ど
もたちが自分らしくいられ、多くのことを学べる
空間づくりを目指しています。

子どもたちとピザを作りました。生地からこ
ねて作るオリジナルピザは大好評。こねるのに根
気がいりますが、どの子も飽きずに素晴らしい生
地を練り上げました。どんな具材も意外に合う
ので、ぜひお試しください。

オトコのしゃべり場 心のみカフェ



「仕事」「人間関係」「健康」…気にかかることの多い
今だからこそ、オトコ心を軽く、健康にして過ごしたい。
進行役「ハマちゃん」こと臨床心理士の濱田智崇さんと一緒に、参加者同士、聞き合い、語り合いながら、
あなたの心をスッキリさせましょう。

◆日時：第1回 12月 7日(土) 14:00～16:30
第2回 12月 21日(土) 14:00～16:30

◆会場：あざれあ3F生活関連実習室

◆定員：20人(2回参加の方優先)、参加無料

◆対象：日常生活の中で、気がかりなこと、迷い、とまどい
を感じている男性、心の健康に関心がある男性等

◆持ち物：好きな飲み物を持ってご参加ください。

◆託児：無料 1歳半～未就学児 15人(先着順・要予約)

◆申込み・問合せ：静岡県男女共同参画課

TEL: 054-221-2824 FAX: 054-221-2941

HP: あざれあナビ 検索へ

「男のしゃべり場 心のみカフェ」から
申込フォームへ



平成25年度 あざれあ新春交流会

1/24 (金) 人と人がつながる！
ネットワークがひろがる！

◆第1部：講義「男女共同参画で
心を元気に幸せ実現」

講師：災禍転福貧乏神社三倉分社 祭主
口は幸いの元 田邊口幸麻呂(くちさきまろ)さん

◆第2部：パワーアップ補助金
活用団体の紹介と意見交換

◆第3部：「交流タイム」本年度講師の紹介・名刺交換

◆日時：1/24(金) 13:30～16:00

◆会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ 2F大会議室

◆定員：60人(申込み先着順)、参加無料

◆対象：地域や団体で活動している方、今後活動予定の方
あざれあ講座(男女共同参画に関する講座)の受講生

◆託児：無料 1歳半～未就学児 15人(先着順・1/10締切)

◆申込み：住所・氏名・電話番号・託児の有無を
FAX、お電話にてお知らせください。

TEL: 054-221-2824 FAX: 054-221-2941

主催：静岡県男女共同参画課 協力：あざれあ交流会議



平成25年度 人権教育指導者研修会

平成26年1月22日(水)

10:00～16:10

会場：グランシップ

◆午前 開会行事・講演

「のび太・ジャイアンとどう向き合いますか？」

—家族・学校・地域・自分自身—

講師：司馬クリニック院長 司馬理英子氏

◆午後 課題別分科会

①子どもをめぐる人権問題 ④女性をめぐる人権問題

②障害のある人の人権問題 ⑤学校における人権教育の推進

③同和問題と学校教育

申込み：静岡県教育委員会 教育政策課 人権教育推進室担当 ※12/20締切 詳細はあざれあナビをご覧ください
FAX: 054-(221) 3561 (送信票不要) メールアドレス: kyouji_selsaku@pref.shizuoka.lg.jp

▶▶▶▶▶ 静岡県男女共同参画課では静岡県男女共同参画社会づくり宣言事業所・団体を募集しています 問合せ：TEL 054-221-3122

男女共同参画社会づくり

宣言事業所・団体

株式会社 お仏壇のやまき

TEL054-253-5555 〒420-0064 静岡市葵区本通り8-41-1

ホームページ <http://www.yamakibutsudan.co.jp/>

働きやすさを追求したら会社の業績もアップしました！

お仏壇のやまきは、1964年創業、従業員34名の企業です。
中小企業のメリットを最大限に生かし、現場の組織を根本的に
改編することで、だれもが働きやすい職場づくりを進め、
業績もアップ。本年度男女共同参画知事褒賞を受賞しました。

■業務改編による根本からの仕事と家庭の両立支援

以前は、販売、営業、経理、総務の4つの職種に分かれていて、
休む社員がいて同じ職種でカバーしていました。

社長の浅野秀浩さんは、経営の立場から、いつ誰が休んでも
業務が回るように、「業務の多能工化」を進める200ページのマ
ニュアルを作成。レジ打ちからパソコンを使った墓石の設計
まで、1人で全ての業務がこなせる人材育成を進めています。

初めは戸惑った社員も、スキルを身につけることによって自らの可能性を広げ、
お客様に対し素早く的確に対応できるようになり、業績アップに繋がりました。

■女性の生の声を生かす

当社は、月1回女性販売員による「ホスピタリティ会議」を行い、この会議での
決定事項は、無条件で導入しています。
お客様への対応の仕方、お盆のカタロ

グ作りから品揃えまで、販売に関わる
こと全てを話し合っています。

「女性ばかりで皆フラットな関係なので、よりよいおもてなし
のために自信を持って発言し、実践しています」と静岡本通
店長の浅野さんは言います。性別による作業分担は行わず、
女性も積極的に登用し、6人の店長のうち4人が女性です。

■お客様・社員・会社のウィン・ウィンの関係を築く

お仏壇は一生に一度の買い物です。深い悲しみの中で、買
い物に来るお客様の思いを汲んで商品を選ぶには、マニユ
アルや社員研修では限界があります。社員全員が、会社にいる
時間を最小限にして、家族想いになることで、お客様の気持ちに
寄り添えると考えています。

そこで、5つの短時間勤務制度を設ける他、有給休暇や、ファ
ミリー休暇制度(5連休の休暇に5万円の奨励金支給)の取得
を奨励し、残業10時間以上はマイナス評価とすることで、家族
サービスをしやすいとしています。

その結果、有給休暇取得率は97.5%、ファミリー休暇制度取
得率100%、残業は1日当たり1人15分程度と、社員にとって
働きやすい職場、経営者にとっては最小限の時間で売り上げを
伸ばせ、お客様にとっては安心して相談できる「三方よし」を
実現しています。



静岡本通店長 浅野加奈子さん



県庁で事例発表する
代表取締役社長 浅野秀浩さん



あざれあ 10/26 (土) メッセ2013

台風接近により開催が危ぶまれましたが、無事開催することができました。多くの皆様のご参加ありがとうございました！



報告

女性への暴力をなくす運動週間

DV防止セミナー

「加害者を知ることによってDVへの理解を深める
～よりよい被害者支援をするために～」

11月14日(木)午後、あざれあ2階大会議室にて、アウェア代表・山口のり子さんが、80人の参加者を前に講演とワークショップを行いました。

山口さんは、DV加害者プログラムやデートDV防止プログラムを実践しており、DV被害者を守るためには、加害者の持つ「まちがった価値観」を教育によって学び落とす必要があることを力説しました。

参加者は2つのワークを通じて、DVを起こす間違った価値観＝「力と支配」「暴力容認」「ジェンダーバイアス(決めつけや偏った見方)」が社会の中にあること、私たち自身がDVを自分の問題と捉えて意識を変えていく必要があることを痛感しました。DV防止＝女男平等社会を実現することなのです！



アウェア代表 山口のり子さん

報告

論理的思考力やプレゼンテーション力を鍛え、活躍する自信をつける

「女性政策塾」成果発表会

7月～9月の3か月間3つのグループに分かれて学び合った塾生14名が、あざれあ501会議室にて10月1日成果発表を行いました。

塾生は、緊張した面持ちで、講師の日詰一幸静大教授、原田裕見子アナウンサーの見守る中、「女性の参画拡大」や、「ワーク・ライフ・バランスの実現」、「地域力の強化」について、アンケートやインタビューの報告を交え、提言を発表しました。

短期間で提言をまとめるのは、本当に大変でしたが、日詰先生の温かい



講師の日詰先生と原田さん

い助言と、原田さんのプレゼン指導のおかげで、落ち着いた発表できました。今後の活躍に期待しています。



チーム お茶目つくす

チーム Mt.PB4

チーム マヒナヒナ

●沼津総合庁舎での防災セミナーを受講しました

聴講後、避難所運営ゲームを体験。お年寄りや乳幼児、持病や障がいを持つ人等、続々と集まる家族を振り分けるのですが、女性にしかわからない悩みもあり、受付に男女がいた方がいいなと感じました。

常日頃から、弱者のお世話ができる社会に生まれ変わる必要性を痛感しています。防災力パワーアップするのは、男女共同参画企画であると確信！



芦澤恵子さん
(富士市)

こんにちは！私たち
エポカ通信員です



園部真由美さん
(島田市)

●島田市ゆめ・みらい百人会議がスタート！

7分科に分かれ地域の未来作りに積極的に意見をあげていく「気楽に楽しく中身濃く」の市民会議です。私は男女共同参画の視点で防災班に所属し、「女性を含めた地域防災力強化」と「日頃からの多様な立場の人々との理解・交流」を提言しました。

様々な立場の人々が柔軟に支えあえる足腰の強い地域作りへ！これからも活動を楽しみます！

あざれあ
図書室



ブックサポーター ①⑥
パパとごはん

『パパがつくる産前産後のおいしいごはん』
みらいたべる 文化出版局 2012年
妊娠中授乳中は食事を作ることも食べることも大変なママたち。そんなママたちに代わって、忙しいパパや料理ビギナーのパパでも作れる料理を紹介しています。



『パパ料理のススメ』

父親よ大志を抱け

滝村雅晴 赤ちゃん和妈妈社 2011年
パパ料理とは、自分のお腹がへっていないくても家族のために作る料理のこと。パパ料理研究家である著者が、自身の活動を通して父親たちへ提案します。



『パパごはん カレごはん』

横森理香 地球丸 2005年
女性が働くことが当たり前になってきていても、依然として家事労働も求められています。そんな女性たちの負担を減らすため、料理をしたことのない男性向けに書かれた料理本です。

ブックフェアを開催します!

役目を終えた本や雑誌をおひとりさま5冊までお持ち帰りいただけます。
※あざれあ図書室の利用者カードをお持ちの方が対象です。
カード作成には現住所を確認できる証明書が必要です。

★無料

★1人5冊まで

★なくなり次第終了

開催日・時間

12月	6(金)～ 9(月)
1月	10(金)～13(月)
2月	7(金)～10(月)
3月	7(金)～10(月)

●金曜 10:00～18:00
●土・日 9:00～17:00
●月曜 9:00～16:00

■ 会場 あざれあ図書室内

図書室利用案内

図書5冊、ビデオ・DVD2本(2週間)

- 開室時間:月～金 9:00～18:00 土・日・祝 9:00～17:00
- 休室日:第1・第3・第5日曜日、図書整理日、年末年始
- 直通電話:054-255-8763/FAX:054-255-8759
- サイト: [あざれあナビ](#) 図書室 [検索](#)

女性相談

すべて女性の相談員、医師、弁護士による相談です。安心してお電話ください。

電話

0558-23-7879 賀茂
055-925-7879 東部
054-272-7879 中部
053-456-7879 西部

※すべて中部地区へ転送され、混みあう場合がございます。ご了承ください。

月	火	水	木	金	第2土
9:00 ↑ 16:00	9:00 ↑ 16:00	14:00 ↑ 20:00	9:00 ↑ 16:00	9:00 ↑ 16:00	13:00 ↑ 18:00

※いずれも祝日、年末年始を除く

面接

要予約 託児付き 無料

あざれあ女性電話相談の番号におかけください。

月	火	水	木	金
DV・その他暴力 10:00 -15:00	偶数月第4 精神科医相談 14:00-16:00	DV・その他暴力 14:00-19:00	DV・その他暴力 10:00 -15:00	奇数月第3 精神科医相談 14:00-16:00
	第1・第3 弁護士相談 13:00-16:00	DV・その他暴力 離婚・相続等		心身の不調

男性電話相談

生き方 家庭 仕事 健康等の悩み

054-272-7880

毎月 第1・3土曜日

13:00～17:00

※1月は第3土曜日のみ
※男性相談員が対応します。

チャレンジ相談

面接

予約: 054-221-2824

完全予約制 女性限定 託児付き 無料

「再就職したい」「起業したい」「NPOを作りたい」等

偶数月第3土曜実施: 12/21、2/15

①13:00～ ②14:00～ ③15:00～

奇数月第4水曜実施: 1/22、3/26

①9:30～ ②10:30～ ③11:30～

あざれあ
会議室

予約 054-255-8440

- 開館時間
9:00～21:00 (月～土)
9:00～17:00 (日・祝日)
- 休館日
第1・第3・第5日曜日
12/27～1/5

- 会議室予約は
一般:半年前から
登録団体:9ヶ月前から

あざれあナビ [検索](#)

あざれあ施設～ちょっとe情報～

*1階のフロアは、気軽にご利用できるフリースペースです。
1時間程度の会合や、ランチ等のご利用が多く、昼休みは満席になります。みなさんで譲り合って、気持ちよくご利用ください。



ところで、1階の大きな壁画は皮革でできています。知っているでしょうか? 1992年作「草創の期」は、作者の大久保婦久子さんが、太古の先住民の日常のなりわいに思いを馳せた抽象作品です。作者の解説も掲示されていますので、一度じっくりご覧ください。